

水産基盤整備事業

管内の第4種漁港は、オホーツク海を漁場とする沖合・沿岸漁業の生産・流通拠点及び避難拠点として重要な役割を担っています。

令和2年度は、第8期北海道総合開発計画の主要施策である「世界に目を向けた産業の振興」、「強靱で持続可能な国土の形成」を踏まえ、「水産物の流通効率化や生産性向上のための基盤強化対策」、「災害に強い漁業地域づくりのための漁港施設の防災・減災対策」を重点的に推進します。また、漁港施設の長寿命化を図るための岸壁などの補修を行います。

◆ ウトロ地区

漁港内の静穏度向上を図るための防波堤の整備を推進します。

◆ サロマ湖地区

湖口航路の漂砂対策及び漁船航行の安全確保を図るための護岸航路などの整備を推進します。

◆ 元稲府地区

強風時の砂塵を防止し、漁港内の衛生管理対策の強化を図るための用地の整備を推進します。

◆ 北海道第3種及び第4種漁港地区

ウトロ漁港、能取漁港及びサロマ湖漁港において、漁港施設の長寿命化を図るため、防波堤・岸壁などの補修を行います。



ウトロ漁港(ウトロ地区)西防波堤(改良)

令和2年度 水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定 漁港漁場 整備事業	ウトロ地区 (第4種ウトロ漁港)	外郭施設：島防波堤、西防波堤(改良)、 南防波堤
	サロマ湖地区 (第4種サロマ湖漁港)	【第2湖口工区】 外郭施設：護岸(航路東) 水域施設：水深4.5m航路
	元稲府地区 (第4種元稲府漁港)	漁港施設用地：用地(改良)
	北海道第3種及び 第4種漁港地区	【ウトロ漁港 ウトロ工区】 外郭施設：北防波堤(補修) 【ウトロ漁港 知床岬工区】 係留施設：水深4.0m岸壁(補修) 【能取漁港 湖口工区】 外郭施設：防波堤(防氷)(補修) 【サロマ湖漁港 第1湖口工区】 外郭施設：防波堤(防氷)(補修) 【サロマ湖漁港 第2湖口工区】 外郭施設：水深4.5m航路(補修)